

平成23年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業採択一覧

| 番号 | 関係地域 | 助成種目       | 事業名   | 事業実施主体                             | 助成額<br>(千円) | 事業計画の概要  |
|----|------|------------|---|------------------------------------|-------------|--|
| 1  | 青森市  | ①人材育成      | 思春期保健普及事業                                     | あおもり思春期研究会                         | 500         | 思春期保健活動を実施する人材の育成に貢献することを目的に、中高生やその保護者・一般市民を対象に、情報提供や意見交流の場として市民公開講座を開催するほか、思春期男女の相談先として活動する電話相談員や、電話相談に関心のある准看護師を対象とした研修会の開催を行う。また、中・高校で行われるピアノカウンセリング教室の普及・実施を目的に、大学生を研修会へ派遣しピアノカウンセラーとして養成する。 |
| 2  | 青森市  | ①人材育成      | ママの元気で地域を元気に！<br>NPプログラムから始まるママの社会参画ステップアップ事業 | 子育て応援隊 ココネットあおもり                   | 700         | カナダで体系化された子育て支援プログラム履修による指導者を養成し、その指導者が子育て中の女性の不安解消と健全な子どもの育成により「あずましい青森の子育て」を実現させ、地域の活性化を推進する。  |
| 3  | 青森市  | ①人材育成      | 地域の音楽文化を担う人材育成と交流促進事業                         | コバケンとその仲間たちオーケストラ2011 in あおもり実行委員会 | 800         | 世界的な音楽家である小林研一郎氏の協力を得て、一流の演奏家を招き市内のアマチュア演奏家や、高校生も一部参加したオーケストラコンサートを開催する。世界的な指揮者の指導を受ける機会を本県青少年や音楽家に提供し、音楽のレベルアップを図り、地域の音楽文化の振興に結び付ける。  |
| 4  | 青森市  | ①人材育成      | 津軽三味線日本一決定戦前夜祭                                | 津軽三味線日本一決定戦実行委員会                   | 800         | 青森県が誇る民俗音楽である津軽三味線の伝統維持・保存を目的に、津軽三味線日本一決定戦と連動し前夜祭を開催し、津軽三味線曲弾き、津軽五代節・唄の競演、子供・大人の手踊り、津軽三味線合奏を行う。県内各所へのポスター・チラシの設置、新聞広告掲載にて周知を図る。  |
| 5  | 青森市  | ②技術開発      | あおもりカシスグレードアップ事業                              | あおもりカシスの会                          | 1,150       | 青森市は日本一のカシス産地であるが、熟度に応じた収穫となることから、一斉収穫が出来ず、収穫に時間を要するため、出荷量が需要の半分程度に過ぎない状況にある。そこで、未熟果、完熟果混合の一斉収穫を目指し、それぞれの成分分析による加工特性を調査するとともに、効率の良い収穫・選別方法を検証し、新商品開発・出荷規格の確立を図る。                                 |
| 6  | 青森市  | ③商品開発      | 柳町「一店逸品」開発及びPR事業                              | 柳町商店街振興組合                          | 700         | 観光客や地域消費者を念頭に置き、商店街各店舗の個性を生かす商品開発により一店逸品運動を展開し、柳町商店街の活性化を図る。   |
| 7  | 青森市  | ④市場開拓・販路拡大 | 商店街に林檎菓子工房。<br>青森の激ウマ 幻の「お家の手作りアップルパイ」を商品化！   | 青森市中心商店街女性部                        | 500         | 青森駅周辺商店街の空き店舗で、青森ならではのレベルの高い家庭内のりんご菓子(アップルパイ)を商品化・販売することで、県民及び観光客の来街を促す。また、市民に向けた手作り教室を開催することで、家庭内の技を活かした新たな起業家の創出、中心地域活性化へ繋がることを目的とする。  |
| 8  | 青森市  | ④市場開拓・販路拡大 | 中心商店街のにぎわいの再生・創出と地産地消連携促進事業                   | 現青森駅周辺活性化推進会                       | 1,500       | 地産地消の都市型産直システムの形成による地域経済・中心市街地の活性化や、異業種交流による地域としてのマインドの活性化・共有化を図るため交流会議を開催し、情報交換・意見交換を行い、青森駅前公園広場を活動の拠点として、定期的な産地直売市、朝市～夕市、秋の大収穫祭、東北B級グルメ大会等の開催のほか、文化交流事業として市民・県民参加型イベント等を開催する。                  |
| 9  | 青森市  | ④市場開拓・販路拡大 | 青森市浪岡地区『市場・販路開拓』事業<br>中世の里なみおか“新発見”第2回食と産業まつり | 青森市浪岡商工会                           | 500         | 地域住民が地元食材・特産品に理解を深めることによる消費拡大、来訪者と地域住民の多様な交流、情報交換の場としてイベントを開催する。浪岡地区の特産品、古くから食されている商品、生活改善グループ・野菜生産グループの商品等の販売・PRをする。また「なみおかラーメンまんま」の更なる追求を行い、イベントに向け大々的にPRし地域活性の起爆剤としたい。                        |
| 10 | 青森市  | ④市場開拓・販路拡大 | アスパムに集まれ！まるごと大間宣伝事業                           | 青森市大間町人会                           | 1,200       | 大間町、商工会、町おこしグループと連携し、同町の隠れた逸品、郷土料理、芸能等にスポットをあて、アスパムでのイベントを開催し、大間町に対する県民の再認識と大間町の文化観光の推進を図る。  |

平成23年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業採択一覧

| 番号 | 関係地域 | 助成種目       | 事業名                                    | 事業実施主体                  | 助成額<br>(千円) | 事業計画の概要   |
|----|------|------------|--|-------------------------|-------------|---|
| 11 | 青森市  | ⑤観光開発      | あおもり雪灯りまつり                             | 青森市役所                   | 2,750       | 市民とともに「雪」と「灯り」で幻想的な空間とぬくもりを演出する冬季観光イベントを実施し、冬季観光客の滞在時間の増加と賑わいの創出、夜間イベントの開催による宿泊者数の増加、観光客と市民、異世代、異業種等の交流機会の確保による多様なコミュニティ形成を見込む。   |
| 12 | 青森市  | ⑤観光開発      | AOMORI楽市楽座                             | AOMORI楽市楽座実行委員会         | 1,250       | 青森市発祥の地である善知鳥神社において楽市楽座を再現し、歴史・文化の再考再築を図る。クラフト作品の展示販売、製作体験の実施、新たな青森ブランド創作食の飲食店出店、オリジナルキャンドル制作を行い会場内に設置するとともに、善知鳥神社伝統の雅楽やスティールパン演奏など民俗音楽によるステージを行う。  |
| 13 | 青森市  | ⑤観光開発      | 「善知鳥の浜流鎚馬国際大会」実施にる観光開発事業               | 善知鳥の浜流鎚馬大会実行委員会         | 800         | 青森の秋の観光の新行事として継続・定着を図り、国内外からの来県を呼び込み「流鎚馬」をキーワードにした交流の輪を更に広げる。H23年度は新幹線開業後のイベントとして位置づけ、観光客の呼び込み、参加国の規模を拡大し、「流鎚馬W杯」として大会を盛り上げていく。   |
| 14 | 青森市  | ⑦スポーツ・文化交流 | 東北新幹線新青森駅開業に伴う青森港振興事業～音による青い海公園賑わい創出計画 | TORITONE                | 1,500       | 青い海公園の通年での賑わい空間に再生するため、音楽をコンテンツとした市民参加型のイベントを確立させる。秋から春にかけて定期コンサートを開催し、多彩なジャンルでの演奏を行うことでより多くの人に認知してもらう。冬期間は展望台までのアクセスをミニ地吹雪ツアー形式にするなどしてPRしていく。また、著名アーティストによるシークレットライブを企画し、新幹線開業年というタイミングにおける効果的な呼び水とする。 |
| 15 | 青森市  | ⑦スポーツ・文化交流 | 『東北新幹線全線開業記念 修羅の画家 阿部合成 生誕100周年展 第2弾』  | 特定非営利活動法人<br>NPO 婆婆羅凡人舎 | 900         | 浪岡地区の認知度向上、地域の芸術文化振興及び地元商店街の活性化を目的に修羅の画家阿部合成展を開催するものである。実施場所は中世の館で行い、県立美術館所蔵を併せ80点の作品を展示する。   |
| 16 | 弘前市  | ④市場開拓・販路拡大 | 雪中りんご貯蔵技術確立と販路開拓事業                     | 岩木山雪蔵りんご会               | 1,450       | 一年を通して味のいいりんごを提供するため、岩木山麓の天然の雪を活用した「雪中りんご」を開発したが、品質特性が数値的に把握されておらず貯蔵ロスも大きいことから、雪中りんごの品質特性の解明と貯蔵技術の確立、販路開拓を図る。   |
| 17 | 弘前市  | ⑤観光開発      | 弘前市と周辺地域における歴史街道を巡る観光のツール開発とガイド育成事業    | あおもりかいどう会議              | 1,250       | 団塊世代や個人の探訪型旅行者を対象に、弘前市とその周辺地域に数多く残る街道の歴史を調査し、これに基づいた異なる視点でのマップを作成するとともに、併せて街道コースガイドの育成講座を実施し、これら観光客のニーズに対応する。   |
| 18 | 弘前市  | ⑤観光開発      | 弘前いがめんち普及事業                            | 弘前いがめんち食べるべ会            | 1,000       | 津軽の食文化である「いかめんち」を試食会、イベント等を通じPRすることで地域ブランドを確立し、観光及び地域活性化を図ることを目的とする。  |
| 19 | 弘前市  | ⑤観光開発      | 映画「津軽百年食堂」を活用した首都圏観光プロモーション事業          | 社団法人<br>弘前観光コンベンション協会   | 700         | 映画津軽百年食堂が上映される首都圏の映画館で、観客に対し観光パンフレットやりんご、りんごジュースを無料配布すると共に弘前の物産販売を行い、市への誘客を図る。  |
| 20 | 弘前市  | ⑥環境整備      | 近代化産業遺産として保存されるべきSL48640号機の移設と再生事業     | 特定非営利活動法人<br>五能線活性化倶楽部  | 2,500       | SL48640号機は海岸沿いに長期間展示していたが、保存管理がされておらず塩害による劣化を理由に、H19年度に鱒ヶ沢町が解体撤去を計画したが、H22年度までに現在の保存先である鱒ヶ沢町役場敷地より移設することを条件として当倶楽部へ譲渡された。弘南鉄道新里駅構内への移設と、観光資源として活用できるよう長期保存に向けた再生作業を計画するものである。                           |

平成23年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業採択一覧

| 番号 | 関係地域 | 助成種目       | 事業名  | 事業実施主体            | 助成額<br>(千円) | 事業計画の概要  |
|----|------|------------|--|-------------------|-------------|--|
| 21 | 弘前市  | ⑥環境整備      | 村おこし環境整備事業                                 | 清水森町会             | 1,000       | 良質な湧水地が多く存在することに由来する清水森町会の湧水数が減少する中、町会の中心地に位置し、高齢者や子供達の遊び場を兼ねる神社湧水の保護と、利便性向上のため、同湧水の整備を図る。   |
| 22 | 弘前市  | ⑥環境整備      | horo(歩路)～土淵川を中心とした街歩き・及び空き家を再生した文化交流施設整備事業 | horo hirosaki     | 800         | 土淵川沿いの古民家を文化交流拠点施設に再生し、同河川沿いを中心とした市街地の川・街歩き文化浸透を目的とする。   |
| 23 | 弘前市  | ⑧その他       | 弘前さくらの枝配布運動                                | 社団法人<br>弘前青年会議所   | 750         | 弘前公園の不要となった桜の剪定枝(加温により開花)を東京駅及び市内の宿泊施設で配布し、弘前の桜開花期間中の誘客はもとより、桜弘前をPRし、地域の活性化を目的とする。   |
| 24 | 八戸市  | ①人材育成      | 理科好き中学生育成のための科学技術体験プログラム                   | 八戸工業高等専門学校 物質工学科  | 700         | 理科の実験が不十分で子どもたちの理科離れが進行する中、八戸高専で中学生を対象とした体験型「化学の学校」と、中学校の理科・技術系教員を対象とした理科実験教材の製作を行う「理科・技術系教員研修」を行い、科学技術の担い手を育成することを目的とする。  |
| 25 | 八戸市  | ①人材育成      | WMDを活用した商店街活性化事業                           | ものづくりスタジオ入居者会     | 1,000       | 八戸ポータルミュージアムのものづくりスタジオ入居者及び中心商店街事業者を対象に、商品を見せ方や提案の仕方を習得するための勉強会を開催し、これを習得・実践することで中心商店街の活性化を図る。   |
| 26 | 八戸市  | ④市場開拓・販路拡大 | 八戸地域における農林水産品販路開拓事業                        | 八戸港国際物流拠点化推進協議会   | 2,500       | イカ、サバ等の水産加工品や日本酒、洋菓子等、八戸市の地場産品の輸出拡大により国内市場のリスク分散を図り、もって地域経済の活性化を図ることを目的とする。  |
| 27 | 八戸市  | ⑤観光開発      | 八戸・冬の賑わいフェスティバル                            | 冬の賑わいフェスティバル実行委員会 | 1,500       | 氷上人間カーリング大会、ワカサギ釣り体験、屋台冬のうまいもの市を開催し、地域の賑わい創出、男女、世代を超えたコミュニティの場創出、冬の観光コンテンツの開発を目的とする。   |
| 28 | 八戸市  | ⑥環境整備      | 白銀おしまこ(盆踊り)の普及と伝統芸能伝承活動の拡充による地域活性化事業       | 白銀振興会             | 900         | 習熟者の協力を得て白銀おしまこの踊り手の拡充、希少な歌い手の育成、また若年層が興味を抱くようなPR活動を行い後継者の育成を図る。白銀おしまこ普及活動として、白銀公民館・白銀南公民館の協力を得、白銀おしまこ教室を開催する。地区内の各種行事に参加し、伝統芸能の披露を行い、教室参加者を募る。また、地区の小学校に「神楽組・権現様」を設置し、踊り手の育成、お囃子として中学生以上の育成を図る。 |
| 29 | 八戸市  | ⑧その他       | 高齢者・障害者訪問理容ボランティア事業                        | お役にたち隊・ザ床屋        | 500         | 外出の困難な高齢者・障害者の理髪を行い、保健衛生の向上、介護者の負担軽減を図る。サービス開始前・年度途中にセミナーを実施しよりよいサービスを提供していく。また、八戸市の広報誌のほかパンフレットを作成し、ヘルパーへの配布を行い訪問理容サービスについて広く周知する。  |
| 30 | 黒石市  | ⑤観光開発      | クラシックカー青森ミーティングinこみせ20th                   | 黒石商店街協同組合         | 1,250       | クラシックカーイベントがH23年度で20周年の節目を迎えることから、クラシックカーの展示や交通安全パレードと併せ、高橋国光氏を招いた基調講演や意見交換会等のイベントを開催し、黒石の認知度向上、地域振興に寄与する。   |

平成23年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業採択一覧

| 番号 | 関係地域  | 助成種目       | 事業名                                       | 事業実施主体                   | 助成額<br>(千円) | 事業計画の概要  |
|----|-------|------------|---|--------------------------|-------------|--|
| 31 | 黒石市   | ⑦スポーツ・文化交流 | 2012全日本スノーモービル選手権黒石大会                     | 黒石スノーモービル協会              | 1,500       | 冬期間のモータースポーツの発展とスポーツに対する意識の向上を図る。子どもを対象としたスノーモービルの試乗会等を開催するほか、大会参加選手の歓迎レセプション、地元婦人会による料理の振る舞い、黒石焼そばの試食・販売、物産直売所の設置を行い、地域振興を図る。   |
| 32 | 五所川原市 | ①人材育成      | 「ごしょがわら昔ばなし語りべ」人材育成事業                     | 五所川原市教育委員会               | 350         | 市内にはいくつかの昔ばなしが現存しているが、当時のまま忠実に復活させる後継者の人材育成が急務であることから、津軽かたりべの会会長を講師として招き年33回の講習会を開催する。事業の成果として、年1回の発表会を実施し、津軽三味線とのコラボレーションを行う。また、「斜陽館」等の施設において観光案内を行うなどして観光産業に活用する。  |
| 33 | 五所川原市 | ①人材育成      | 循環型子育て支援者養成事業                             | 特定非営利活動法人 子どもネットワーク・すてっぷ | 400         | 子を持つ親世代、祖父母世代が支え合うネットワークの構築、祖父母世代が子育て相談役として活躍できるようなスキルアップを図るほか、地域子育て支援スタッフの育成のため、子育て支援スキルアップ講座を開催する。子どものやる気を上手に育てるための教育法(STEP子育て教育法)を学習し、子どもと向き合う時の親の対処法を学ぶ。また、大人自信が遊び心ワークショップを体験し、コミュニケーション力や技術力を身につけていく。 |
| 34 | 五所川原市 | ③商品開発      | 観光ルートバス「五〜ぐる号」運行事業                        | 五所川原商工会議所                | 2,300       | 東北新幹線青森駅開業はまたとない観光客獲得の機会となることから、五所川原市を訪れた観光客に、市内の主要観光施設を結ぶ交通手段として「五〜ぐる号」を提供し、当市の魅力を伝える。4月〜8月の期間、駅から「斜陽館・三味線会館」〜「芦野公園」〜「立佞武多の館」〜「津軽金山焼」〜「吉幾三コレクションミュージアム」間を循環させる。   |
| 35 | 五所川原市 | ③商品開発      | 青森シャモロックを活用した津鉄汁の販路拡大事業                   | 企業組合 での・そーれ              | 500         | 青森シャモロック、長いも、ごぼう、舞茸等の県産品を使用した津鉄汁をベースとした新たな加工食品の開発による県産食材のPRと農商工連携促進を目的とする。お土産品等の販売などについての問合せや要望があることから、青森シャモロックのだしのみ・だしと具を入り・長いもすいとん入りの3タイプの加工品開発を行う。での・そーれ内のほか、県産品取扱いコーナーへの販路開拓を目指す。                      |
| 36 | 五所川原市 | ⑤観光開発      | 七和地区グリーンツーリズム研究会                          | 七和地区グリーンツーリズム研究会         | 1,500       | 四季に恵まれた青森の自然環境を生かした「滞在型体験農業」・「援農ボランティア」・「ボランティア休暇制度」で都市住民が農村の人・もの・情報と触れ合う機会を創出する。宿泊施設として、空き家となっている農家の家を借りて内部改装する。五所川原市七和地区をメインに展開する。また、試行的に「冬の雪おろし体験」の受け入れを実施し、次年度に向け検討していく。                               |
| 37 | 五所川原市 | ⑤観光開発      | 太宰ミュージアム「津軽まつり」開催事業                       | 太宰ミュージアム運営委員会            | 1,750       | 箱物ではない地域全体の魅力を終結し、総合的な地域活性化を図ることを目的とした太宰ミュージアムにおいて、「津軽まつり」を住民協働型の秋のイベントとして定着を目指す。芦野公園を会場に、奥津軽産直市を開催し、奥津軽地域の食材・物産品のPRを行い地産地消を推進し、併せて奥津軽野外文化祭では伝統文化や伝統芸能を披露することで、奥津軽の観光コンテンツとして周辺地域のPRを行う。                   |
| 38 | 十和田市  | ①人材育成      | 伝統の技「ほうき」と「そば」で進める地域の活性化事業                | 一本松町内会                   | 400         | 昔からのそば打ちとほうき作りの技の伝承を行い、高齢者の生きがいづくりや若者に参加してもらうことでの世代間交流、後継者育成を図る。集落外の名人と集落の高齢者を講師として、ほうき草の栽培管理とそば打ち・ほうき作りの講習会を開催する。交流会での手打ちそばの提供やほうきの展示即売のほか、集落内で年末の手打ちそばの注文販売の試行をする。                                       |
| 39 | 十和田市  | ③商品開発      | ドライカシスの製造・販売(電気乾燥機の購入)                    | 特定非営利活動法人 農楽郷hibiki      | 600         | カシスの栽培だけでなく、加工品としての青森特産品の地位を確立を目指す。冷凍保存したカシスを電気乾燥機で乾燥させ、ドライカシスとして袋詰め製品にするほか、ミキサーで粉碎しパック入りカシス茶として製造し、販売していく。また、ドライカシスを製造・販売を行うことにより、当施設利用者の工賃の向上、生活改善に繋がると期待する。   |
| 40 | 十和田市  | ⑤観光開発      | 東北新幹線七戸十和田駅開業に向けた「あおり二大湖」観光資源 & ルート情報発信事業 | 十和田エイト・ライン観光協議会          | 2,000       | 三沢市・東北町を中心とする「小川原湖」エリア、十和田市・新郷村を中心とする「十和田湖」エリア両方において季節ごとに旬の話題や人物、楽しめるルートを盛り込んだ情報誌を作成・発行する。旅行業者へのPR資料として活用のほか、北東北3県の新幹線駅や道の駅、レンタカー営業所へ配布する。また、エリア内の観光案内所、宿泊施設等への配布を行うなどして、地域観光業の活性化に役立てる。                   |

平成23年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業採択一覧

| 番号 | 関係地域 | 助成種目           | 事業名                                | 事業実施主体                           | 助成額<br>(千円) | 事業計画の概要   |
|----|------|----------------|------------------------------------|----------------------------------|-------------|---|
| 41 | 三沢市  | ①人材育成          | ザ・人間力はっしん～あきらめなければ、夢は叶う～(案)人間力開発事業 | 社団法人<br>三沢青年会議所                  | 300         | 聴覚障害を抱えるアーティストによるコンサートを行い、障害者、健常者とも自己啓発を促し、それぞれの人間力の向上と地域発展の原動力を育む。   |
| 42 | 三沢市  | ⑥環境整備          | 地域活性化&観光開発に関する事業                   | エムズネットワーク                        | 400         | 道の駅「くれ馬ば〜く」を恋愛観光スポットにし、知名度アップ・若者層の獲得を図る。直販所の側に「愛の鐘(ラブリング)」を作り記念写真スポットとするほか、直売所で恋愛成就のグッズ等を販売、ご当地ぐるめとしてハートに因んだメニューの開発を行い、観光&デートスポットへと定着させる。また、県内外の客層をターゲットに青森のうまいもん大会を開催し集客を図る。 |
| 43 | むつ市  | ⑥環境整備          | 『むつハマナス海道』の整備促進事業                  | 特定非営利活動法人<br>GEMBU               | 450         | むつ湾の水質汚染・不法ゴミ投棄により海水浴場を閉鎖してしまつた赤川海岸一帯の海岸清掃美化活動を、地元6町内会、学校、市役所の支援のもと実施継続しているが、その組織化、宣伝活動強化により、持続的な組織作りと年2回の定期清掃を行う。また遊歩道整備等の海浜公園づくりを目指しハマナスの植樹を実施する。                           |
| 44 | むつ市  | ⑧その他           | 障害児を持つ親の『やる気』アップ事業                 | ノーマライゼーション<br>推進グループ 親子<br>ふれあい会 | 324         | 障害児とその親を対象に、体験学習や講演会の開催を通じ、意識改革や親同士が協力し合うことでの連帯感の創出を目指す。また、親子での体験学習として乗馬セラピー、恒例レクリエーション、クリスマス会を開催することで、発達を促す手助けをする。   |
| 45 | つがる市 | ③商品開発          | つがる市産 B級商品開発事業                     | 特定非営利活動法人<br>元気おたすけ隊             | 700         | 亀ヶ岡遺跡から出土した遮光器土偶をモチーフとした鉄型を制作し、地場産素材を活用したB級商品(煎餅・お好み焼き等)の開発を行、地域振興、地産地消の推進を図る。道の駅「あるびょん」内において体験型試食イベントの開催や、ネットでの宣伝等による販促活動を行っていく。   |
| 46 | つがる市 | ③商品開発          | 地域素材活用事業<br>「グレートバリュー商品で地域活性化」     | ふるさと産品開発プロ<br>ジェクト協議会            | 800         | 「シジミバターつけ麺」をグレートバリュー商品として位置づけ、年間4億円の売上を誇るつがる市産十三湖シジミにより地域の活性化を図ることを目的とする。   |
| 47 | 平内町  | ②技術開発          | マツタケ増産による地域活性化事業                   | 松野木まつたけ研究会                       | 400         | 当会が開発した松茸栽培技術を向上させるとともに、現地研修会開催により地域への普及拡大を図り、もって地域産業の活性化を行う。   |
| 48 | 平内町  | ⑥環境整備          | 「浦田～茂浦バイパストンネル」完成記念事業              | 夏泊半島活性化推進協議会                     | 1,000       | ホタテ産業に携わる多くの関係者にとって念願であった「浦田～茂浦バイパストンネル」の完成を記念し、地域活性とホタテ漁業の繁栄を願う記念碑の建立と記念事業を実施する。ホタテ漁業の再生と活性についての講演会開催や、トンネル入り口から浦田・茂浦間道路両脇にブナの苗木の植樹を行うほか、浦田・茂浦漁港祭りを開催し地域の活性化を図る。             |
| 49 | 今別町  | ③商品開発          | 荒馬の里食産業形成事業                        | 今別町                              | 1,500       | 農工商連携による土産品等の商品開発、販売体制の確立を図る。また、町内外で販売している加工品は材料を粉砕して加工しているものが多いことから、一次加工の推進・加工体制づくりを行う。  |
| 50 | 鱒ヶ沢町 | ④市場開拓・<br>販路拡大 | マスコットキャラクター「あじっぴー」を用いた農産物直売所PR事業   | 「あじ・彩・感」倶楽部                      | 1,850       | 「あじ・彩・感」の知名度向上を目的に、マスコットキャラクター「あじっぴー」を使用した着ぐるみ・スタッフジャンパー・のぼり・イベント配布用小物・FLASHアニメ等を製作し、出張販売イベントでのPRに活用する。決めてくんと着ぐるみ同時運用によるコラボレーションも企画している。                                      |

平成23年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業採択一覧

| 番号 | 関係地域 | 助成種目       | 事業名                              | 事業実施主体                            | 助成額<br>(千円) | 事業計画の概要   |
|----|------|------------|----------------------------------|-----------------------------------|-------------|---|
| 51 | 鱒ヶ沢町 | ⑥環境整備      | ブナ・ヒバ等の水耕栽培・育苗技術の開発と簡易な保存技術の開発事業 | NPO法人<br>白神山地を守る会                 | 1,000       | 白神山地周辺に自生するブナの造林を省力・低コストで実施するための種子保存技術と育苗技術を開発し、自然的な針広混交林に再生させる。また、広葉樹とヒバの種を採取し人口缶詰を作り、苗床で成長させる計画栽培を行う。本技術を活かして、ブナ等だけではなくヒバ等の栽培技術力も高め、津軽地方にはない種苗生産者を目指す。                                      |
| 52 | 鱒ヶ沢町 | ⑦スポーツ・文化交流 | 北前船の港町・歴史文化発信事業                  | 鱒ヶ沢町古文書学習会                        | 200         | 5月に深浦町で開催予定の北前船寄港地フォーラムに合わせ、この地域が有する北前船の歴史文化遺産について理解を深めて頂くため、北前船に関する歴史散策、報告会、講演会、展示会を開催する。また、講演会等の報告記録、古文書や絵図のほか、北前船の歴史を網羅したテキストブックを作成し、今後の保存活動と観光資源としての利活用に役立てる。                             |
| 53 | 深浦町  | ③商品開発      | 深浦町特産品『ふかうら雪人参』を活用した新規商品開発事業     | 深浦町観光協会                           | 450         | 『ふかうら雪人参』を活用した新商品(サイダー、アイスキャンディー)を開発し、これまでの商品に加えアイテム数を更に増やす。このことで「深浦＝雪人参」イメージの定着とブランド化により町内個人事業者の起業促進を図ることを目的とする。   |
| 54 | 深浦町  | ④市場開拓・販路拡大 | 未来を切り拓く地域6次産業化促進事業               | 深浦町                               | 950         | 深浦町の農水産物を食品メーカーが求める形態に加工する一次加工場整備のため、同メーカーの調査をすると共に、次世代を担う若手農業者の育成のためのセミナーを開催し、販路の強化と農業の活性化を目的とする。  |
| 55 | 深浦町  | ⑤観光開発      | 町づくり応援隊いっぺ！ふかうら「手を振り隊」担い手人材育成事業  | 町づくり応援隊「いっぺ！ふかうら」                 | 640         | 五能線を利用する観光客に対し、JR深浦駅で手を振り見送る「手を振り隊」を増員するとともに、特産品を販売することで、記憶に残る深浦町を印象づけることを目的とする。  |
| 56 | 中泊町  | ③商品開発      | 炭入り堆肥の安定生産技術の開発と性能実証事業           | 炭入り堆肥研究会                          | 1,500       | りんご生産、加工上廃棄される剪定枝や搾りかすを活用した木炭入り堆肥の施用効果確認と堆肥の品質安定生産技術を開発することを目的とする。  |
| 57 | 七戸町  | ③商品開発      | 黒にんにく飲料及びゼリーの商品開発と販路開拓事業         | 七戸町にんにく活用協会                       | 1,250       | 安全安心なニンニクを原材料として加工製造された黒ニンニクから、有効成分を含む「黒ニンニク飲料」と「黒ニンニクゼリー」を効率的に製造する技術の確立と販路開拓を図る。特有の臭気を、臭気マスキング技術や臭気分解技術により極めて無臭とした商品開発をする。サンプル商品の試飲・試食によるアンケート調査、首都圏での商談会や展示会への出展、インターネットによる試験販売等を行う。        |
| 58 | 七戸町  | ⑥環境整備      | 登録有形文化財「南部曲屋育成厩舎」保存活用事業          | 特定非営利活動(NPO)法人<br>空・山・川・海・大地を愛する会 | 3,000       | 盛田牧場には、5棟の厩舎が国指定文化財登録されており、その中でも日本最古の厩舎と認定されている茅葺の「南部曲屋育成厩舎」は、地域の特色を備えた珍しい建物であり、伝統的建築文化技術の伝承、当時の農場景観や馬の飼育方法を知る上での、学術・文化の観点からも重要となるため、当該施設の保存・修復が必要である。修復後は七戸町の支援を受けながら一般に広く公開し、地域振興等にも役立てていく。 |
| 59 | 大間町  | ③商品開発      | 青森ヒバ抽出ヒノキチオール加工研究会               | 青森ヒバ種出ヒノキチオール加工研究会                | 1,000       | 青森ヒバ間伐材から抽出される天然ヒノキチオールを原料としたトイレタリー商品開発のため、アドバイザーによる指導を受け、商品説明会により販路拡大を図る。  |
| 60 | 大間町  | ⑤観光開発      | 津軽海峡観光圏の未来を描け！巨大マグロのぼり計画         | あおぞら組                             | 700         | 全国からの集客を狙うべく、青森・函館・津軽海峡圏を強烈に印象付ける話題発信として、全国初の巨大「マグロのぼり(全長12m)」を制作し、端午の節句時期に合わせアスパム及び五稜郭タワーにて泳がせる。また、大間のいたるところで通常品を泳がせるほか、青森・津軽海峡・函館まで同じのぼりを移動させ津軽海峡圏の周遊観光の可能性をPRする。                           |

平成23年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業採択一覧

| 番号 | 関係地域 | 助成種目           | 事業名                        | 事業実施主体                            | 助成額<br>(千円) | 事業計画の概要   |
|----|------|----------------|----------------------------|-----------------------------------|-------------|---|
| 61 | 東通村  | ③商品開発          | ひがしどおり産資源活用商品開発事業          | 社団法人<br>東通村産業振興公社                 | 1,500       | 東通村で栽培されているブルーベリーを活用した焼き肉用たれ及び黒毛和牛の精肉に適さない部位を利活用した牛丼、カレー等のレトルト食品の開発を目的とし、生産農家の安定収入を確保する。  |
| 62 | 佐井村  | ⑤観光開発          | ふっくら漁村体験ツアー事業              | 佐井村                               | 1,500       | 佐井村は仏ヶ浦や福浦歌舞伎等の観光資源を抱えながら、滞在型観光の取り組みが積極的ではなかった。東北新幹線全線開業を好機に、ふっくら漁村体験ツアー協議会を設立し、小中学生を対処とした2泊3日程度の修学旅行等の受け入れを計画・検討する。受け入れに向け、現地踏査調査の実施、実施計画・スケジュールの策定等を行う。                                 |
| 63 | 三戸町  | ⑤観光開発          | 創遊村いな化事業                   | 創遊村炭焼愛好会                          | 1,000       | 遊休化しつつある創遊村の活性化を目指し、多年度にわたって事業実施していく。H23年度は入場者数の引き上げを目的に、県境(岩手・秋田)から創遊村までをニンニクかかしロードにするほか、老朽化した炭窯小屋の補修及び仮設トイレの新設を行う。また、講師を招いて接遇や会話術についてのセミナーを開催する。  |
| 64 | 五戸町  | ③商品開発          | 「(仮称)梅ゼリー」商品開発事業           | 梅の郷づくりプロジェクト推進委員会                 | 800         | 五戸町の梅の生産量が県内第2位であることから「梅の郷づくり」を目標に掲げ、安定した生産基盤の確立、加工による付加価値の高い特産品開発を目指す。現在、各加工グループがそれぞれ加工品の試作を行っているが、本格的な商品化には至っていないことを踏まえ、飲む梅ゼリー等の開発を行い、町のブランド化を図っていく。                                    |
| 65 | 南部町  | ④市場開拓・<br>販路拡大 | 菊「阿房宮」特産品開発事業              | 南部町商工会                            | 1,450       | 南部町特産食容菊である「阿房宮」の、栽培農家や栽培面積の減少傾向改善と、ブランド化を目指し、従来の干し菊に変わる長期保存可能な加工品として、「阿房宮」とねぎ、「阿房宮」とおくらのフリーズドライ製品を開発したが、利便性を考えた改良と、パッケージ・化粧箱・パンフレットを製作し、達者村認定特産品として南部町及び青森県のお土産品として全国発信していく。             |
| 66 | 青東   | ④市場開拓・<br>販路拡大 | 彩り・あおもり海道そば・モノづくりプロジェクト事業  | あおもり海道そばブランド推進協議会                 | 500         | 洋菓子店等と共同で新たに「そばスイーツ」を開発し、広い年齢層に受け入れられる商品を目指すほか、そばレシピコンクールを開催し、優秀作品をレシピ集・パンフレット等で配布する。加えて、県内そば産地との連携して「青森・新そば祭り2011」を開催し、県産そばと特産物のPR・青森の魅力発信を行い県産そばの消費拡大を図る。                               |
| 67 | 中南   | ①人材育成          | 地域に根ざしたスポーツ活動を通じた児童の健全育成事業 | 特定非営利活動法人<br>ポータルスターユナイテッドスポーツクラブ | 1,800       | 津軽地域一円の小学校から中学、高校と一貫した指導方針で、県外遠征の回数増加とチーム数の増加によりサッカーのレベルアップと併せて子ども達の健全な育成・発達を目指す。   |
| 68 | 中南   | ⑦スポーツ・<br>文化交流 | ねぶた囃子でギネスに挑戦！に関する事業        | 津軽横笛ギネス実行委員会                      | 2,000       | 弘前城築城400年という節目に地域の誇りを見直す機会を創出し、伝承者育成に繋げる。「世界横笛サミット」を開催し、パネルディスカッションと演奏公演を行う。また、「ねぶた囃子でギネスに挑戦！」と「津軽民俗芸術祭meets万笛博」を併催し、市内の洋館等を会場に世界の笛奏者のステージとワークショップ、ギネス挑戦後には世界と津軽の笛にまつわる民俗芸能を中心としたステージを行う。 |
| 69 | 三八   | ④市場開拓・<br>販路拡大 | 南部圏ブランド構築・地域連携販売システム研究事業   | 南部圏まちづくり推進協議会                     | 500         | 南部圏の一次産品を活用した商品開発とインターネットを活用した販路開拓及びブランド化により地域経済の振興を推進する。   |
| 70 | 下北   | ①人材育成          | 「下北を知る会」人材育成及びガイド養成事業      | 下北を知る会                            | 600         | 下北地域は観光に係る人材育成などソフト面が充実していないことから、「下北を知る会」の知識のレベルアップ、観光ガイドのスキルアップを目的に、下北の自然、歴史や伝統文化、トレンド等に詳しい講師を招いての勉強会や現地視察等を行い、会員の知識や見聞のレベルアップを図るほか、下北の基礎情報、ガイド、救命救急関係等を幅広く網羅した学習用テキストを作成する。             |

平成23年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業採択一覧

| 番号 | 関係地域 | 助成種目           | 事業名                             | 事業実施主体                     | 助成額<br>(千円) | 事業計画の概要   |
|----|------|----------------|---------------------------------|----------------------------|-------------|---|
| 71 | 下北   | ①人材育成          | ECO商品開発事業(マイECOコンテスト)           | むつ商工会議所青年部                 | 900         | 市民のエコ意識向上のため、小中学生を対象にエコプランを募集し、その優秀作品をむつ工業高校の学生に製作・展示するとともに、ひいては新商品の開発及び起業化の気運を醸成する。  |
| 72 | 下北   | ③商品開発          | 冬の下北地域への観光誘致事業                  | 特定非営利活動法人<br>あおもり観光・誘客推進協会 | 1,000       | 冬の下北に照準を合わせ、首都圏の大手エージェントと提携して東北新幹線と下北地域の観光素材を組み合わせた団体旅行パッケージツアーを開発し、旅行情報誌への掲載、パンフレットの製作等を行い、ツアーの募集・催行による下北半島の冬期観光客の取り込みにより地域経済の活性化につなげる。  |
| 73 | 下北   | ③商品開発          | 観光ルートバス試験運行事業                   | 下北観光協議会                    | 2,500       | 下北半島における二次交通の整備として、下北半島内を周遊する観光ルートバスの運行体制の構築を図る。4～3月を運行期間とし、4～10月は実績を踏まえコース変更し、ニーズに合った内容の充実を図る。12～3月は「Winter号」として、食や温泉を楽しめ「リゾートあすなろ」とも接続可能なコースとし、要望の多かった運行案内ガイドを通年で添乗させる。         |
| 74 | 下北   | ④市場開拓・<br>販路拡大 | 下北「一球入魂かぼちゃ」生産・販売力強化事業          | 一球入魂かぼちゃ生産部会ブランド戦略協議会      | 250         | 1株1果どりの「一球入魂かぼちゃ」の生産コスト低減と安定精度確保のため、地域の堆肥を活用した実証ほ場の設定・普及を行うとともに、消費者に安定した高糖度のかぼちゃの供給を目指す。また、販促グッズの製作と高級糖度品「特A一球入魂かぼちゃ」を高級料理店や百貨店等へ試験販売し販路拡大を図る。                                    |
| 75 | 下北   | ⑤観光開発          | 下北半島IN上野動物園観光PR事業&アーチ式ダムのライトアップ | 社団法人<br>むつ市観光協会            | 2,500       | 首都圏における下北半島の知名度が低い中、北限のさきが飼育されている上野動物園において、観光PRと併せて物産販売を行う。また、大湊水源地公園内のアーチ式ダムのライトアップで観光資源化を図る。  |
| 76 | 津軽   | ⑤観光開発          | 教養型観光活性化事業「津軽伝統ねぶた祭り」           | 阿闍羅どりむプロジェクト               | 1,000       | ねぶたの起源の一つにある2間四方(総高4m)の大灯籠を復元運行し、観光客に夢を与え、津軽の名声と国際的な認知を得ることを目的とする。大鰐町ねぶた祭り合同運行に先立ち、大灯籠の開眼供養を行い周辺のねぶた祭りとの差別化を図る。弘前ねぶた祭りでの運行においては、祭り最大のシンボルとなり、メディアの協力、旅行会社等との連携のもと、国内外からの多数の集客を図る。 |
| 77 | 津軽全域 | ⑤観光開発          | 竜飛・小泊観光活性プロジェクト事業               | 小泊観光協会                     | 750         | 竜飛圏域を中心とする津軽半島の着地型観光商品の掘り起こし・構築を行い、観光産業による地域振興、民間ベースで観光誘客を目的とする。津軽半島周遊コースを作成し、関東圏を対象にチラシを1万枚配布し誘客を図る。また、津軽半島周遊コースを開発し、CM等で参加者を募りモデルツアーを実施し、協力業者の育成を図っていく。                         |
| 78 | 全県   | ①人材育成          | 若手技術者向け人材養成事業                   | 社団法人<br>青森県工業会             | 700         | 若手技術者を対象に、工業高校を実施校として、電気一般基礎、機械加工基礎及びシーケンス制御基礎、機械製図基礎等の研修を実施し、基礎的知識・技能の再取得を行い、技術者の技術力及び商品開発力の向上を図る。   |
| 79 | 全県   | ①人材育成          | 青森県のこどもたちへ「食育」「花育」情報発信・体験事業     | 青森県市場食育実行委員会               | 1,500       | 県内生鮮食料品の卸売市場が食の大切さについて県民理解を深めると共に本県の安全安心な食材の魅力を全国に発信し、食育、花育、地産地消、食産業の振興を図るため、食育推進DVDの製作・配布や出前講座等を実施する。  |
| 80 | 全県   | ①人材育成          | 農業経営の高度化・多角化支援事業                | 青森県農業経営者協会                 | 800         | 農業法人設立研修会、農業経営研修会等を開催し、法人化による農業経営の改善、経営感覚に優れた企業的農業経営体の育成により雇用の創出、農地の有効活用を図る。  |

平成23年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業採択一覧

| 番号 | 関係地域 | 助成種目       | 事業名   | 事業実施主体                        | 助成額<br>(千円) | 事業計画の概要   |
|----|------|------------|---|-------------------------------|-------------|---|
| 81 | 全県   | ①人材育成      | 巨樹・古木ガイド養成事業  | 特定非営利活動法人<br>青森県樹木医会          | 300         | 本県が有する日本一の巨木・古木は1,500本以上ある中、代表する巨木100本程度を選定し、県内各地に観光コースを設定する。また、その巨木・古木、豊かな自然のガイド案内を行うボランティア人材を育成・認定する。   |
| 82 | 全県   | ①人材育成      | 創立45周年記念青少年育成研究大会                                       | 青少年育成青森県民会議                   | 900         | 当会議の45周年記念事業として、「夜回り先生」として13年間、薬物、非行、自殺願望の子どもたちと向き合い、多くの命を救ってきた水谷修氏の講演会をメインとした青少年億世研究大会を開催し、今後の本県の青少年健全育成に大きく役立てるものである。   |
| 83 | 全県   | ①人材育成      | 「4月4日はピアノ調律の日」記念コンサート<br>高橋 多佳子ピアノ・リサイタル                | 社団法人<br>日本ピアノ調律師協会 東北支部青森ブロック | 700         | 4月4日をピアノ調律の日に制定し、全国統一の記念事業として、音楽力を通してピアノ調律の大切さ、調律師の存在などについても理解を深めてもらうことを目的に、ピアノ演奏等を開催している。今回は青森ブロックが担当となることから、高橋多佳子氏を演奏者・講師として招き、青森県にちなんだ名曲演奏のほか、来場者とトーク形式によるコミュニケーションを深める。 |
| 84 | 全県   | ①人材育成      | 地域共創次世代型グローバル技術者養成事業                                    | 八戸工業大学                        | 1,500       | 八戸工業大学と地域企業が一体となり、地域共創事業として、次世代型グローバル(海外諸国に進出し、その土地に溶け込むこと)技術者を新たな研修事業を通じて育成することを目的とする。   |
| 85 | 全県   | ②技術開発      | 海水野菜栽培技術開発事業  | 社会福祉法人<br>青森県すこやか福祉事業団        | 1,150       | 休耕田を活用し、作物に一定の割合で希釈した海水を散布することによりストレスを与え、甘味を増加させる海水栽培の実証を行う。付加価値の高い野菜を生産販売することで、障害者が自立し得る賃金が支給されるとともに、廃校予定の小学校校舎を活用し障害者福祉サービス事務所とすることで地域雇用創出が見込まれる。                         |
| 86 | 全県   | ②技術開発      | 高率な良質ナマコ幼生成成のための卵成熟及び授精技術の研究及びそれに基づく生産技術の普及のためのマニュアルの作成 | 東北大学浅虫海洋生物学教育研究センター           | 1,000       | ナマコが正常な成長をするためには、単精受精(1個の卵細胞に1個の精子が受精する)か多精受精(1個の卵細胞に複数の精子が受精する)かと、受精時卵細胞の成熟度合い(成熟から90分程度まで)によることから、人工受精時の精子濃度と卵細胞成熟度合いの関係を明らかにし、ナマコ養殖技術の確立を図る。                             |
| 87 | 全県   | ③商品開発      | 香港からの2WAYチャーター誘致推進事業                                    | 青森空港国際化推進協議会                  | 1,750       | 香港の旧正に行われるパレードにチャーター便を就航させるとともに、津軽三味線奏者を派遣し、本県観光の知名度向上を図り、もって、羽田定期便(香港～羽田～青森)を活用した旅行商品販売促進の一助とする。   |
| 88 | 全県   | ③商品開発      | 木のおみやげデザイン事業  | 青森県ウッドクラフト協議会                 | 750         | 皿、カップソーサー等、青森の木職人が作る地域の特性を生かしたデザインの土産品を開発、シリーズ化し、販路開拓する。  |
| 89 | 全県   | ③商品開発      | ガマズミ・クラスター創成事業  | ガマズミ活用研究会                     | 1,650       | 三戸地域の特産物であるガマズミの需要拡大並びにビジネスモデルの実現による地域振興を図る。未利用となっている粉末や種子油等の新規素材を活用した新商品を、4品目を目標に開発し、それに伴うガマズミの生産規模拡大を目指す。   |
| 90 | 全県   | ④市場開拓・販路拡大 | 津軽地域の経済振興を促進する地域商社の事業モデル構築                              | 青森中央学院大学                      | 1,000       | 本県農産物の輸出促進はもとより相手国からの輸入促進により継続的な取引を図るため、実際の取引を通じて、その問題点と課題を把握・整理することで、事業化を促す。   |

平成23年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業採択一覧

| 番号  | 関係地域 | 助成種目       | 事業名                       | 事業実施主体                | 助成額<br>(千円) | 事業計画の概要  |
|-----|------|------------|---------------------------|-----------------------|-------------|--|
| 91  | 全県   | ④市場開拓・販路拡大 | 高鮮度技術による県の魚「ひらめ」販売促進強化事業  | 青森天然ひらめ供給協議会          | 1,850       | 一般的な旬からはずれる春夏にかけてのひらめを、県が開発した極上化技術の導入・改良により周年を通じた供給体制の整備・PRを行う。飲食店への試供品提供・試験出荷、極上技術の優位性を証明するための成分分析、ポスター・パンフレット・食べ頃を明示したステッカー・店頭用のぼりの作成、巨大ひらめの解体ショーを開催し定着を図る。  |
| 92  | 全県   | ④市場開拓・販路拡大 | 2011あおもり県ものづくり企業展         | 特定非営利活動法人<br>テイクオフみさわ | 800         | 国内のみならず世界に通用する技術を持った県内企業約20社による企業展を開催する。特別展示室に企業毎のブースを設け、独自の製品や技術紹介のパネル展示・映像上映を行う。技術者によるワークショップを開催し、子供たちに「ものづくり」の素晴らしさを体感してもらうほか、障害者支援団体の新商品やサービス紹介展示、実演・活動紹介等を開催するなどして、出展企業の販路開拓、市場創出、業務提携などのビジネス促進に役立てる。 |
| 93  | 全県   | ④市場開拓・販路拡大 | トコトン青森体験ウィーク開催事業          | トコトン青森体験ウィーク実行委員会     | 1,750       | ソウルにて「トコトン青森体験ウィーク」に連動し、PRイベントの開催や酒類博覧会に出展することで、青森ソウル便の安定化と韓国へ県産酒等の輸出促進を図る。  |
| 94  | 全県   | ⑤観光開発      | 「あおもり光のファンタジー シーズン2」開催事業  | 社団法人<br>青森県観光連盟       | 3,000       | アスパムの夜間活性化及びベイエリア全体としての活性化、都市型観光・滞在型観光の推進を図るため、バス駐車場のシェルターを利用したLED使用によるイルミネーション装飾、合わせ鏡やハーフミラーを利用した幻想的なトンネル製作のほか、イルミネーションを利用した飲食・ミニコンサート等のイベントを開催する。  |
| 95  | 全県   | ⑤観光開発      | 内水面水産資源活用促進事業             | 青森県内水面漁業協同組合連合会       | 1,750       | 河川での遊漁対象となってるヤマメ資源を増やすため、種苗放流を強化するとともに、内水面水産資源の活用促進を図るための遊漁手帳やポスター等の作成・配布等による啓発・普及活動に努め、県内外からの遊漁者呼び込みによる地域の活性化と河川環境の保全を図る。   |
| 96  | 全県   | ⑤観光開発      | 「あおもり温泉ものがたり」政策・普及事業      | 温泉活性化研究会              | 350         | 各温泉地に賦存する歴史・文化・ゆかりの人・周辺の観光地や食などを地域ごとにまとめた「ものがたり」の作成、温泉地に共通する資源、食や文化など地域ごとに特色が異なる資源をつないだ「ものがたり」の作成を行い、WEB配信のほか、冊子にまとめて県内外の観光案内所に設置する。また普及版を作成し、旅行やイベント等において配布し、情報発信を行い県内宿泊者数の増加を図る。                         |
| 97  | 全県   | ⑤観光開発      | 「旅百話青森」商品造成及び青森県内への誘客促進事業 | JTB協定旅館ホテル連盟青森支部      | 500         | 新幹線振青森駅開業の経済効果を最大限に活かすため、青森の魅力を引き出し、「温泉」・「自然」・「食」・「歴史・文化」等の切り口から、旅百話青森のコンテンツ開発、特設ページの制作、他ホームページ等からの導線施策、地元媒体と連携した外部誘導、イベントでの誘客キャラバン、パンフレット等の配布を行い、青森観光プロモーションを展開する。  |
| 98  | 全県   | ⑤観光開発      | 「あおもりアートツーリズム」開発事業        | 文化芸術による創造のまちあおもり実行委員会 | 350         | 県立美術館等芸術作品展示施設、伝統工芸品製造工場等を見学する観光ルートを開発し、アートツーリズムを企業化することで、本県観光客の増加と雇用創出を図ることを目的とする。  |
| 99  | 全県   | ⑤観光開発      | 青森県春の観光写真展開催事業            | 青森DC推進委員会             | 1,500       | 東京駅で春の県内観光地を視覚で紹介する観光写真展の開催や同駅での郷土芸能紹介を通じ、県内への旅行動機を促すことを目的とする。   |
| 100 | 全県   | ⑥環境整備      | 救命胴衣着用推進事業                | 青森県漁船海難防止・水難救済会       | 1,000       | 海難事故による死亡・行方不明者の大半は救命胴衣未着用であることから、救命胴衣購入の一部を負担し漁業者の費用を軽減するほか、普及PRとして放送媒体を活用したラジオCMやタオルの制作、講習会を開催し、安全操業の啓発、救命胴衣着用推進を図る。   |

平成23年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業採択一覧

| 番号  | 関係地域 | 助成種目       | 事業名  | 事業実施主体                   | 助成額<br>(千円) | 事業計画の概要   |
|-----|------|------------|--|--------------------------|-------------|---|
| 101 | 全県   | ⑥環境整備      | サクラマス増殖事業                                    | 青森県さけます増殖流通振興協会          | 1,750       | サクラマスの幼魚放流は経費が少なく済む秋放流が年々増加傾向にあることから、生存率・回帰率が高い翌年春の放流を多くするため、従来の老部川・川内川・奥入瀬川の3河川に加え、新たに大畑川・奥入瀬川においても実施し、漁獲量増大や沿岸漁業者の所得向上を図る。  |
| 102 | 全県   | ⑥環境整備      | DOSA! Navi(どさナビ)サイト利用促進事業                    | 青い森まちづくり観光研究所            | 1,200       | Dosa!naviを展開基盤として県内各地域の情報を紐付けてプラットフォームとなるような企画コンテンツの制作を行い、本県魅力の訴求、鉄道利用の促進、交流人口の拡大を図る。また、県外からの旅行者が最大となるねぶた祭に合わせ、本サイトのPR告知をフリーペーパー「ねぶたナビ」に出稿し、県外客をターゲットに各観光案内所やねぶた祭開催場所周辺で配布するなど、「あおもりファン」獲得を全国に拡大を目指す。 |
| 103 | 全県   | ⑥環境整備      | ホタテガイ採苗区域緊急拡大事業                              | むつ湾漁業振興会                 | 4,400       | 22年夏の猛暑による水温上昇で、むつ湾内ホタテ貝が大量へい死する中、来春産卵予定の母貝も確保できないことから、採苗区域拡大により稚貝の確保を図る。   |
| 104 | 全県   | ⑦スポーツ・文化交流 | 青森県営スケート場アイスホッケーフェスティバル                      | 青森県営スケート場利用者団体連絡協議会      | 900         | アイススケートを通じて次世代の育成と地域振興、アイスアイスホッケーの普及振興を図るため、東北フリーブレイズと青森選抜によるエキシビジョンマッチや、ちびっこアイスホッケーチームによる大紅白戦等を行い、県民の体力やコミュニケーションの増進を図る。   |
| 105 | 全県   | ⑦スポーツ・文化交流 | “みんなで楽しむ！まちを元気にする！”総合型クラブ交流推進による地域コミュニティ創出事業 | 青森県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会     | 400         | 生涯スポーツ社会の実現に向けた総合型地域スポーツクラブ(スポーツ振興基本計画(H12国策定))の認知度向上と、クラブ間交流により地域コミュニティの活性化を図り、同クラブの新規創設を促進する。   |
| 106 | 全県   | ⑦スポーツ・文化交流 | 青森県芸術・文化力首都圏発信事業 演劇「津軽」                      | 青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会 | 3,000       | 演劇「津軽」を青森県立美術館野外特設ステージにて再演により、太宰の文学、青森県の風土、芸術・文化力の高さ、劇中で配布する郷土料理による県産食材の良質さを県内外の人々にアピールし、新幹線開業に伴う首都圏からの誘客、観光力の強化につなげる。  |
| 107 | 全県   | ⑦スポーツ・文化交流 | 北前船日本海文化交流事業                                 | 北前船日本海文化交流事業実行委員会        | 4,000       | 裏日本と呼ばれた日本海側の中核都市と青森県を北前船でつなぎ、持続性の高い観光集客を図る。帆走可能な現存する唯一の北前船「みちのく丸」で、かつての北前船と同様に本県の物資を運び、PRしながら日本海沿岸10港を巡り、帆走する。各港では、係留期間中、青森の観光紹介や北前船の構造、歴史を紹介するとともに、各寄港地と本県を直結する独自イベントを開催する。                         |
| 108 | 全県   | ⑦スポーツ・文化交流 | 五感で楽しむ縄文アート体験及びフォーラム                         | 特定非営利活動法人 三内丸山縄文発信の会     | 1,000       | 三内丸山遺跡は世界遺産登録を目指しているが、市民の関心の高さは十分でなく、熱意の醸成が必要である。市民に三内丸山の歴史遺産の価値や魅力、素晴らしさを実感し、関心を持ってもらうため、三内丸山遺跡の大型復元住居において、親子で楽しめる仮面等の作品づくりや音楽の要素を取り入れたワークショップの開催や、縄文についてのフォーラムを開催し、縄文を知るための機会を提供していく。               |
| 109 | 全県   | ⑦スポーツ・文化交流 | 日本の祭り in あおもり併催事業                            | 日本の祭り in あおもり実行委員会       | 2,750       | 国内外の地域伝統芸能を一堂に介した国内最大規模の催事である「日本の祭り」が青森で開催されることから、本県が誇る祭りや各地域において脈々と受け継がれてきた民俗芸能の魅力の高度化を図り、全国に発信する絶好の機会とする。また、各市町村及び関係団体と連携して、地域伝統芸能の披露をはじめ物産展や観光展のイベントを併催し、賑わい創出による継続的な地域活性化を図り、本県の観光力向上に繋げる。        |
| 110 | 全県   | ⑧その他       | 第63回全国漁港漁場大会開催支援事業                           | 社団法人 青森県漁港漁場協会           | 2,000       | 青森市で開催される第63回全国漁港漁場大会において、県内主要漁港及び漁村視察してもらうとともに、特産物等のPRを行うことで、地域の活性化と水産業の発展、住みよい漁村の振興に寄与することを目的とする。   |

平成23年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業採択一覧

| 番号  | 関係地域 | 助成種目 | 事業名  | 事業実施主体                     | 助成額<br>(千円) | 事業計画の概要   |
|-----|------|------|--|----------------------------|-------------|---|
| 111 | 全県   | ⑧その他 | 甍れ協同組合運動事業   | 青森県新漁業協同組合運動協議会            | 1,250       | 県内漁業者を対象とした協議会や大会を開催することで漁業協同組合の組織強化を図るとともに、沿岸市町村との協議による地域一体となった問題解決を図る。  |
| 112 | 全県   | ⑧その他 | 「日本初・日本最長：津軽森林鉄道産業遺産発掘」事業  | 青森県森林組合連合会                 | 700         | 日本初・日本最長の津軽森林鉄道を産業遺産・観光遺産として後世に残すことを目的に、官・民に埋もれ散在している写真・8ミリフィルム・関係書類を、現地踏査を通し発掘、デジタル化し県内外の観光客に紹介することを目的とする。   |
| 113 | 全県   | ⑧その他 | 「あおり食のエリア」県登録料理等を活用(野外炊事)した食育事業  | 財団法人<br>青森県体育協会            | 500         | 「あおり食のエリア」登録料理取組団体から派遣された調理師等の指導・立会のもと、体験学習を行い、「調理すること」に興味を持たせると共に、正しい調理方法、知識、食習慣を身につけさせることを目的とし、本施設を体験・経験する場としての役割の充実・強化を図る。   |
| 114 | 全県   | ⑧その他 | 認知症予防普及・啓発事業   | NPO法人<br>青森音楽療法研究会         | 1,500       | H22年度事業で音楽療法の利点を生かした音楽プログラムを作成し、関連職種従事者に紹介したが、一般県民の認知症予防や早期発見への関心が低いことから、啓発活動として講師やミュージシャンによるシンポジウムとチャリティーコンサートを開催し、県民の認知症への理解を深め、自主的な予防活動へつなげる。  |
| 115 | 全県   | ⑧その他 | りんご栽培における交信攪乱剤(コンフューザーR)を使用した害虫モモシクイガ防除の実証と減農薬調査                         | 青森りんごTSG導入協議会              | 1,200       | 交信攪乱剤導入面積の増加で、減農薬栽培りんごとして、新規購入者開拓、台湾輸出へのリスク緩和により、りんご需給の安定を図る。   |
| 116 | 全県   | ⑧その他 | 2011全国さくらシンポジウム in 青森<br>「桜による地域づくり、人づくりを目指すとともに、観光資源の発掘と地域の魅力発信に関する観光開発 | 2011全国さくらシンポジウム in 青森実行委員会 | 1,000       | 青森市民ホール、青森市細越地区の「夢の森」等を会場に、全国から参加者を募り、映画上映、講演会、各県の事例発表、記念植樹等、桜にこだわったイベントを開催する。  |
| 117 | 全県   | ⑧その他 | ながいも優良種苗安定供給開発事業   | 全国農業協同組合連合会青森県本部           | 2,750       | 北海道を中心とした新規作付の増加に加え、種子ウイルス感染による収量及びA品率の低下など、生産性が低下し再生産価格が下回る深刻な状況となっている。日本一の産地を維持し、高品質・安定生産目的とし、ウイルス感染していない優良種苗の確保を図る。アブラムシによるウイルス感染を防止のための簡易網室による種子増殖を行い、JA増殖ほで再増殖させることによる優良種苗増殖体制の確立を目指す。 |
| 118 | 全県   | ⑧その他 | アパレル産業全の業の活性化及び関連企業(縫製工場)等従業員育成と雇用促進事業。<br>「東北ミシンショー」                    | 東北アパレル産業機器展 青森開催運営委員会      | 1,400       | 全国有数のアパレル機器メーカーが出展することから、青森を全国にアピールする好機であり、県内アパレル産業界の地域向上を図るほか、新機種等に触れることで工場運営の合理化と技術向上に繋げる。  |